

勅令第三百三十一號 (明治四十四年四月二十九日)

明治三十八年勅令第三百三十四號中左ノ通改正ス

第三號中「奥武島」ノ下ニ「島尻郡仲里村所屬」ヲ加ヘ左ノ一號ヲ加フ

一北海道廳管下得撫郡、新知郡、占守郡、紗那郡、振別郡、擇捉郡、蘂取郡

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三節 施行細則ノ改正

鹽專賣法施行細則ヲ定ムルコト左ノ如シ

大藏省令第二十二號 (明治三十八年四月一日)

鹽專賣法施行細則(省略第二章第參節)

鹽ノ賣渡代金延納ニ對スル擔保ニ付テハ金錢又ハ有價證券ニ限リタルモ之ヲ實狀ニ徵スルニ鹽販賣業者ノ多クハ鹽若ハ不動産ヲ所有スルモノアルモ多額ノ現金又ハ公債、株券等ヲ所持スル者少ク擔保物ノ缺乏ヲ告クルアリテ土地ヲ以テ之ニ加ヘムコトヲ希望スルモノ多シ元來土地ノ如キ不動産ヲ擔保トシテ徵スルハ適當ナラサルモノト認ムヘキモ現下ノ事情ヲ斟酌シ當分ノ間之ヲ認ムルヲ時機ニ適セルモノト爲シ左ノ通改正シタリ

大藏省令第三十六號 (明治三十八年六月一日)

明治三十八年大藏省令第二十二號鹽專賣法施行細則第三十六條第一項中金錢ノ下ニ「土地」ヲ加ヘ第二項ヲ左ノ如ク改ム

前項ノ擔保物中金錢及有價證券ハ提供者之ヲ供託シ其ノ供託受領證ヲ鹽務局ニ提出シ土地

ニ關シテハ鹽務局ニ於テ抵當權ノ登記ヲ登記所ニ囑託スヘシ
 鹽ノ賣渡ハ政府ニ於テ小賣ヲ爲ササルノ趣旨ニ依リ一回賣渡高ハ三斗入トシテ百俵位ヲ適度ト
 シ五千斤ト爲シタリシモ稍高キニ過クルノ傾アリテ動モスレハ一手買占ノ弊ヲ生スルノ虞アリ
 而シテ一方ニ於テハ其ノ制限額ヲ低下スルモ之カ爲メ取扱上ニ於テ煩務ヲ來スカ如キ懸念ナキ
 コトヲ認メタルヲ以テ左ノ如ク一口賣渡高ヲ四百斤ニ引下クルコトニ改正シタリ

大藏省令第九號 (明治三十九年三月九日)

明治三十八年大藏省令第二十二號鹽專賣法施行細則中左ノ通改正ス

第二十七條中「五千斤」ヲ「四百斤」ニ改ム

附 則

本令ハ明治三十九年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

頃來鹽田ニ依ラスシテ海水直煮製鹽ヲ爲スモノ漸ク多キヲ加ヘ動モスレハ相當ナル設備ヲ爲シ
 タル後製鹽出願ヲ爲スモノアリテ之カ許否決定上支障ヲ醸スコトアリ依テ此等製鹽ニ在リテハ
 製鹽設備著手前ニ出願セシムルノ要アリ且又鹹水製造ニ關シ鹽專賣法中ニ追加ノ結果施行細則
 中改正ノ必要ヲ見ルニ至リ左ノ改正ヲ爲シタリ

大藏省令第十二號 (明治三十九年三月三十日)

鹽專賣法施行細則中左ノ通改正ス

第一條第三項中「鹽田」ヲ作ラムトスル際ノ下ニ「鹽田」ニ依ラスシテ鹽ヲ製造セムトスル者ハ其ノ
 設備ニ著手セムトスル際ヲ加フ

六 讓渡シタル鹹水ノ容量、比重、價額、讓渡月日及讓受人

七 讓受ケタル鹹水ノ容量、比重、價額、讓受月日及讓渡人

第三十七條第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ
鹹水ノミノ製造ヲ爲ス者ハ少クトモ毎日前項第一號及第六號ノ事項ヲ帳簿ニ記載スヘシ

第四十條ノ二 鹹水ノ製造ニ關シテハ第一條乃至第十一條ノ規定ヲ準用ス

附則

本令ハ明治三十九年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
賠償價格ハ隨時急速ニ之カ變更ヲ爲ストセムカ其ノ都度國庫ニ影響スルト共ニ鹽製造業者及鹽
販賣業者ニ利害損得ヲ被ラシメ且鹽價急變ノ結果需要者ヲモ動亂セシムルノ虞アルニ依リ其ノ
時日ヲ豫定シ置クヲ可トシ而シテ其ノ時期ニ付テハ製鹽業者カ其ノ翌年ニ於ケル準備ニ著手セ
サル以前ヲ適當ト認メ毎年十二月ニ於テ之ヲ定メ告示スルコトトシ鹽專賣法施行細則中左ノ改
正ヲ爲シタリ

大藏省令第二號 (明治四十年一月二十三日)

明治三十八年大藏省令第二十二號鹽專賣法施行細則中左ノ通改正ス

第十一條ヲ第十一條ノ二トシ第十一條ヲ左ノ如ク改ム

第十一條ノ一 鹽ノ賠償價格ハ毎年十二月ニ於テ其ノ翌年ニ適用スヘキモノヲ定メ之ヲ告示

スヘシ但シ翌年中ニ於テ特殊ノ事情アリタルトキハ之ヲ變更スルコトヲ得

鹽專賣ハ煙草粗製樟腦樟腦油專賣ト共ニ專賣局ニ於テ掌理スルコトト爲リシ爲從來使用シタリ
シ鹽務官吏證票ヲ專賣官吏證票ニ改ムルコトトシ明治四十年九月大藏省令第三十九號ヲ以テ施
行細則第三十九條鹽務官吏證票ニ關スル規定ヲ削除シ同年十月一日ヨリ施行シタリ
大藏省令第三十九號 (明治四十年九月二十七日)

(省略 第十一條第一節參看)

鹽ノ販賣ハ賣捌人制度ヲ採ルコトトシ別ニ鹽賣捌規則ヲ制定シタルヲ以テ之ニ關スル事項ヲ鹽專賣法施行細則中ヨリ削除シ同時ニ官制改正ニ伴ヒ官廳名及官職名ニ付改正シタルコト左ノ如シ

大藏省令第二十一號 (明治四十一年四月二十九日)

明治三十八年大藏省令第二十二號鹽專賣法施行細則中左ノ通改正ス

第二十七條乃至第三十六條及第三十八條削除

本令中「鹽務局」ヲ「專賣局收納所」ニ「鹽務局長」ヲ「專賣局收納所長」ニ「鹽務官吏」ヲ「專賣官吏」ニ改ム

附 則

本令ハ明治四十一年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

專賣法令中鹽賣捌規則ハ第九章第一節ニ、專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則ハ之ヲ第十章第一節ニ、含鹽礦物移入輸入規則ハ第六章第五節ニ各其ノ沿革ヲ記述セルヲ以テ爰ニ之ヲ略ス

第四章 製造許可

第一節 鹽及鹹水製造許可

本邦中最モ多ク鹽ヲ產出シ古來鹽產地トシテ有名ナルモノヲ本州ト四國、九州トノ間ニ介スル瀬戸内海ニ面スル地方トス播磨、備前、備中、備後、安藝、周防、長門、阿波、讚岐、伊豫ノ十箇國ニ跨ルヲ以テ世ニ所謂十州鹽田ト稱スルモノ即チ是ナリ蓋シ瀬戸内海沿岸ハ淺汀遠ク連リ地質鹽田ニ適スルノミナラス他ノ地方ニ比シ大氣乾燥シ雨量亦少キヲ以テ古來製鹽業ニ従事スル者甚タ多シ是レ十州製鹽業ノ全國ニ冠タル所以ナリ其ノ他九州、沖繩、東海、東山、北陸ノ各地沿岸ニモ到ル處製鹽地散